

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>毎日朝会後に理念を唱和し意識している。</p> <p>社会福祉協議会がおこなっているオレンジプロジェクトへの参加(認知症の方も暮らしやすい街作り)、広野小学校での認知症サポーター養成講習の講師をし認知症の啓発活動も取り組んでいる。</p> <p>また、職員は入居者の立場に立ち、日々の生活の中で入居者が何を求めているのかを常に意識しケア、企画の実施に繋げている。</p>			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>車椅子入居者含む 12 名が「とんど」に参加。畑での花・野菜作りや入居者とともに近所のパン屋に買い物に出掛けた際など、店員、地域の方と交流をしている。</p> <p>広野地区の防災訓練では、車椅子ブースのお手伝いに参加、地域の方と交流の機会をもつことが出来ている。</p> <p>昨年 9 月に広野小学校の認知症サポーター養成研修の講師として参加した、今年度も依頼をいただき実施予定。</p> <p>社会福祉協議会より依頼をいただき藍・本庄地区民生委員対象に認知症ケアの研修を実施した。</p> <p>広野地区の夏祭り、花火大会にご家族や職員と出掛け交流の機会を持つことができた。</p>	<p>認知症サポーター研修の子供たちの反応はどうだったか(介護保険課) →4年生の授業で実施した。とてもいきいきとしていた。分からないながらも祖父の話をしてくれる子もいた。認知症を理解することは難しいが「そうなんだ」と素直な反応であった。今年度も10月に4年生2クラスを対象に実施する。理解度をはかる事は難しいが実施することに意義があると感じる。(井沢の郷)</p> <p>広野地区以外の方との付き合いはどのような感じか。広野市民センターまで少し距離があるが一緒にできることを考えていきたい。(社会福祉協議会) →あまりできていない。今回の藍・本庄地区の民生委員対象の研修のように仲介していただけるとありがたい。</p>		

3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月の広報を資料配布し事業所の取り組みを紹介している。会議で報告、相談したことを事業所会議で職員に伝え、考える機会をもち、必要時は改善している。			
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	市役所へ加算等問い合わせ、書類提出などで出向いた際はできる限り運営推進会議の担当の方に相談するようにしている。運営推進会議にて事業所の取り組みを紹介している。介護保険課が実施しているケアプラン点検に参加し、サービスの取り組み、内容を伝えアドバイスをいただいた。	ケアプランについては、法人内でも指導、助言を受けているが、ケアプラン点検のように法人外の違う目線でアドバイスをうただけたことは良い勉強となった(井沢の郷)		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人マニュアルに基づく研修で理解を深め、職員同士が相談しやすい環境づくりをしている。また、毎月の事業所会議にて身体拘束実施の有無、見逃しがちなスピーチロックについても意識の確認を行いケアに活かしている。また、日々の支援の中で今の発言、ケアは拘束に該当しないかなど職員同士で話し合うことができるようになっている		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束をせざるを得ない状況が発生した場合に、家族への説明、記録等適切に対処されている。また、物理的拘束だけでなく、言葉の拘束にも気を配り、身体拘束をしないケアに取り組まれている。(介護保険課)
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人マニュアルに基づいた研修で理解を深め、職員間で不適切ケアなどについて注意・話し合える環境づくりと業務の負担が偏らないようなチームケアの取り組みをしている。また、ストレスチェックを実施し面談を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的な研修で虐待防止等の理解を深めておられる。また、話しやすい環境づくりとして職場内のコミュニケーションに重点を置いた研修を行い、職員のストレスが利用者へのケアに影響しないようにストレスチェックや面談を行うことで、虐待の未然防止に取り組まれている。(介護保険課)

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	成年後見制度を利用者の入居時に研修を実施し制度への理解を深めた。家族からのこの制度への相談に対応できる体制をつくっている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時には十分時間をかけ、質問等に丁寧に答えるよう心がけている。また、項目ごとに「質問、わからないことありませんか」と聞き、納得度合いを確認している。重要事項の変更の際も変更内容の説明を行っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	意見を頂いた際は、事業所会議にて共有し改善を行っていく。また、契約時にご意見、苦情窓口についても説明している。居室での面会を開始し、生活環境や雰囲気を感じていただくことができ、安心、喜びの声をご家族からいただいている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者の状態変化についてこまめに家族等と連絡をとり、ケアプランの更新等を契機に利用者及びその家族の希望を確認し反映する運営を心がけておられる。また、面会の機会等についても家族の希望を反映するよう心がけておられる。(介護保険課)	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年4回の個別面談時、毎月の事業所会議で業務改善や仕事のしやすさ等について話し合う時間をもち意見を聞き、必要な場合は改善、反映している。職員同士でも意見が出しやすい雰囲気作りができています。また、年度初めに決める月の企画、係等は職員の意見を反映しやりたい気持ちなどを大切にしている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個別面談時、また定期的に声をかけ困りごとがないかなどを聞き、必要であれば改善策を講じている。職員や家族の体調不良など突発的な休みにも柔軟に対応しワークライフバランスの実現を心がけている。職員から休み希望、急な勤務変更にも応じてもらえるので学校	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入浴介助時、職員も熱中症とならないよう空調に気を付けている等、ハード面の環境整備も心掛けている。(社会福祉協議会) 職員の努力や実績が評価される仕組みを設け、ワークライフバランスの実現を心がけることで向上心を持つ	

				<p>行事への参加、やりたいことができ、仕事への意欲が上がっていると声を聞くことができる。言われている。</p>			<p>て働ける環境の整備に努めておられる。(介護保険課)</p>
12	<p>職員を育てる取り組み</p>	<p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>毎年1月にキャリアパス能力考課を実施、評価を行い個別の目標を設定し取り組んでいる。キャリアパスが一定の等級に達する都度、本部主催の他事業所との合同研修に参加し学びと交流の場を設けている。また別に個人目標を設定し、達成できるようにフォローしている。中途入職者については事業所内での研修に加え中途入職者研修を本部で受講し知識の習得ができるようフォローしている。</p> <p>特定技能実習生は、本部指導のもと個別に法定研修、日本語研修の時間を設け取り組んでいる。</p> <p>インスタグラム、ブログ、広報誌などで情報を発信することで、家族や地域の方からの直接声をかけていただくことがあり、職員のモチベーションが上がり、さらに職員の意識が変化するという良い相乗効果となっている。</p>		<p>Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>特定技能実習生のお二人にも、職員がサポートしながら夜勤を実施されたりと、向上心を高めながら育成に取り組まれている。</p> <p>Instagramをきっかけに、新たな職員が入職されており、新たなことに取り組む職員のモチベーションが向上している。(社会福祉協議会)</p> <p>キャリアパス項目によって職員の能力を詳細に把握し、新卒入職者・中途入職者向けの研修やキャリアパス脳力考課の結果に応じた研修を実施するなど、能力向上に向けた取り組みを実施されている。特定技能実習生には個別に法定研修や日本語研修の時間を設けるなど、それぞれに必要な知識の習得ができるようフォローしている。(介護保険課)</p>
13	<p>同業者との交流を通じた向上</p>	<p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>内部、外部を問わず研修の案内は職員に知らせ参加者を募っている。自己研鑽の為に外部研修への参加希望があった場合は、シフト調整を行っている。法人内の他事業所への応援を通じて、気づきや刺激を得る事ができた、インスタグラムも見ていると声をかけてもらい、更に頑張ろうと思えたと職員から声が上がっている。内部ではあるが異なるサービス形態の事業所</p>			

				間の交流を行なう事でも職員の成長につながっている。			
14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場 におかず、暮らしを共にする者同士の 関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	すべてを職員がするのではなく、生活歴の考慮、自立支援の観点を常にもち、共用部分の掃除や調理、片付けなどできることは職員、入居者同士で取り組めるよう支援している。また、出来ることに喜びを感じていただけるよう支援を行っている。ご入居者が職員に対し「手伝うよ」と声を掛けやすい雰囲気づくりも心がけていることで実際に入居者から声をかけていただけることが増えた。また、職員は入居者から生活知恵などを教えていただける機会ととらえ接している。職員と入居者、入居者同士がお礼や謝罪ができる関係作りに努めている。			
15	馴染みの人や場 との関係継続の 支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの 人や場所との関係が途切れないよう、 支援に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>面会、届いた手紙への返事、年賀状、暑中見舞いなどを送る支援を行い交流が途切れない様に努めている。</p> <p>面会の際、ご自身では伝える事ができない入居者については職員が仲介に入り普段の様子などを伝えている。居室での面会も開始し、ご家族だけでゆっくり過ごしていただけるようになった。</p> <p>また事業所からはご家族宛に毎月個別の写真付きの手紙の送付、ブログ、インスタグラムにて、本人の様子を伝えている。ブログ、インスタグラムは、孫や、ひ孫など広く観ていただくことができ好評をいただいている。感想を直接職員に伝え</p>	<p>クリスマス会、広野地区花火大会の鑑賞会をご家族を招待して行った。ご家族を招待したイベントを実施できるようになったことを嬉しく思う。</p> <p>入居者の友人が来ることもあるのか（社会福祉協議会） →ご家族から仲介を得て友人が面会に来られることもある。また、携帯電話で友人と電話やラインをされることもある。使用方法をフォローしている。（井沢の郷）</p>		

				<p>くださることが増え、職員のやりがいにもつながっている。</p> <p>クリスマス会、広野地区花火大会にご家族を招待し入居者、ご家族から喜びの声が聞けた。</p>			
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	<p>思いや意向の把握</p>	<p>一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。</p>	<p>Ⓐ 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>ケアプラン作成時、更新時には家族への聞き取りや、日々の生活の中で聞き取った本人の気持ちや希望、レクリエーションを通しての個々の反応などもケアプランに組み込んでいる。</p> <p>遠方の実家に一度帰らせてやりたい、家に帰りたい、お墓参りに行きたいなどご家族、本人の思いをくみ取り帰省の支援を行った。</p> <p>また、ご家族が亡くなられた際は、納棺の立ち合いの支援を行った。ご家族では介助が難しい場面を職員が支援することで願いを実現させることができた。</p>			
17	<p>チームでつくる介護計画とモニタリング</p>	<p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している</p>	<p>Ⓐ 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>毎月の事業所会議でケアカンファレンスを行い、現状のケアがその方にあっているかを全員で検討し随時変更している。</p> <p>また、各入居者の認知症状に対し目標を設定しチームでケアを実施、都度目標の見直しも行っている。細かい目標設定をすることで実施しているケアの根拠などの再確認ができると職員から声が上がっている。ADLの低下などにより介助方法を見直す際には、法人リハビリ専門職にもアドバイスをもらい専門職の視点を取り入れている。</p>	<p>全盲の方が入居された際、その方にあったプランを作成し関わっておられたことがよかった。(社会福祉協議会)</p> <p>→全盲だからできないと決めつけるのではなく、あまりかまえずに接している。本人も若くから全盲であったためか受け入れられているので見えないながらも他の入居者とレクリエーションを楽しんでおられる(井沢の郷)</p>	<p>Ⓐ 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>新たに入居した全盲の方に対し、職員皆が名乗って話しかけようと決めていると伺った。自立してできることも多いとのことで、丁寧なアセスメントから計画作成、モニタリングが実践されていると感じる。(社会福祉協議会)</p> <p>家族とこまめに連絡をとることで、利用者だけでなく家族の意向を確認しながら、現状のケアが適切か事業所として確認する環境づくりをされている。利用者・家族から新たな要望や状況の変化がなくても、新鮮な目で確認していただきたい。(介護保険課)</p>

18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>個々の様子や表情など日々の気づきなどは、申し送りノート、個人記録に記載し、朝会、事業所会議で情報共有を行っている。</p> <p>記録の記入方法の研修も実施し、記録の充実をはかっている。</p> <p>事業所会議は、事前に職員の気づき、疑問などを収集し2ユニットの全職員で全入居者の情報を共有しケアを実践している。</p> <p>また、職員間、上長とのコミュニケーションにより日々の細かい情報が共有出来ておりチームケアが実践できていると職員から声があがっている。</p>	/	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>記録の記入方法の研修を実施し、記録の充実を図り、情報共有の精度を高める取り組みが行われている。</p> <p>日々の様子等について充実した内容を申し送りノート、個人記録に記載する取り組みを実施し、職員間で情報共有できる環境づくりをされている。(介護保険課)</p>
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>老々介護の家族などには、自宅まで訪問し荷物を預かったり不安などの相談にのっている。ご家族に許可を得てキーパーソンのケアマネジャーとも密に連携し情報を共有している。</p> <p>来所での面会が難しい方には、ご自宅からのリモート面会の支援も行っている。</p>	<p>リモート面会は今もあるのか(介護保険課)</p> <p>→今はほとんどない。(井沢の郷)</p>	/	
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>民生委員、地域包括などと連携し地域に根差す取り組みを考えていきたい。</p>	/	/	<p>地域活動への職員や入居者の参加等、一緒に検討したい。(社会福祉協議会)</p>
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>契約時にかかりつけ医などの相談をさせていただき、納得していただいている。病状によってはかかりつけ医より適切な病院を紹介していただいている。また、かかりつけ医とは電話、メールなどで気軽に連絡、相談ができる関係を築き、早期発見、早期受診を心がけている。</p>	/	/	

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的に病院へ出向き相談員と話をするようにしている。入院時は1週間ごとに病院相談員に容態を聞き報告書を作成し状態把握、退院のめどなどを把握し対応している。退院後の状態に合わせた排泄、入浴介助などができるように法人リハビリ専門職に相談し早期受け入れの準備をしている。	/	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者が入院した場合に備えて定期的に病院関係者との情報交換や関係づくりに努めておられる。また、スムーズに入退院ができるようこまめな状態把握等積極的な支援に取り組まれている。(介護保険課)
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>契約時に看取りの指針について説明、希望の聞き取りを行っている。また、主治医とも現状について共通認識をもつよう努めている。状態がかわった時は、小まめに家族に連絡し伝えている。必要時は早めに、主治医を交え家族と話し合いを行っている。</p> <p>看取りにつての研修を実施し、職員の知識の習得、不安の軽減をはかっている。医療職、家族と協力し3名の方をお看取りした。ご家族からは、不安もあったが丁寧に相談にのってもらえ井沢の郷で最期を迎えられて幸せでしたとお言葉をいただいた。</p> <p>また、職員からも終末期を迎える入居者の情報を早くから共有してもらえたので心の準備ができ安心してケアすることができたとの声が上がっている。</p>	/	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>本人の意思の尊重、家族へのグリーフケアを実践されている。</p> <p>開所して3人目の看取りがあった際、今までより職員が落ち着いて対応できたと聞いた。ターミナルケアに関する勉強会が活かされている。(社会福祉協議会)</p> <p>早期から話し合いの機会を作り、本人・家族等の意向の確認に取り組まれている。また、利用者の状態変化に応じて話し合える機会を設け、主治医とも方針を共有されている。(介護保険課)</p>
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年に1回、緊急時、急変時の対応の研修を行い、緊急時マニュアルの周知、徹底をしている。また、実際に現場で急変時の対応を行った職員との振り返り、他の職員との情報の共有を行い備えている。	/	/	

				急変時に家族と連絡が取れない場合も希望に沿った対応が行えるように急変時の延命処置について本人、ご家族に書面で意向確認を行っている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	台風時などは、市内の同法人事業所と連携し情報共有を行っている。また、消防署の指導のもと通報、避難訓練を年2回行っている。訓練時には、防災備品、非常食の賞味期限の確認などを行っている。また、BCPについても研修を行っている。火災時は、防火扉を閉め一時避難を優先し、急な水害の際は、2階への垂直避難を優先するようアドバイスを受け、職員にも周知している。	発電機1台の備蓄を開始した(井沢の郷)	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日頃の近隣住民とのつながりが災害時の助け合いにつながる。つきもの樹のような、自治会、サロンとの関係性が構築できればより安心につながる(社会福祉協議会) 災害備品の準備や賞味期限の確認、市内の他事業所との訓練や情報共有によく取り組まれている。災害対応には周辺地域の理解や協力が必要不可欠であるため、日頃からの関係づくりに引き続き努めていきたい。(介護保険課)

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	プライバシー保護、接遇の研修を行い、安心して生活が出来るように声掛けを行っている。特に、排泄、入浴の声掛けはプライバシーの保護を意識している。入浴の際は、カーテンで仕切り、羞恥心への配慮も行っている。職員は、介護を受ける立場にたち考え支援している。また、インスタグラム、ブログを発信する際も個人情報が入っていないかなど徹底しダブルチェックを行なっている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	接遇研修等を行い、一人ひとりの尊重とプライバシー確保を意識した取り組みが行われている。利用者に向けて発している言葉の内容や語調等が、利用者のプライバシーを損なうものでないよう、日常的な確認を継続してほしい。(介護保険課)
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	生活リズムを大事にし、職員側の都合で入浴、排泄などを無理強いないようにしている。大勢で過したい方、1人で新聞を読むなど1人で過したい方、外の空気が吸いたいなどの個別の希望に沿いそれぞれの生活リズムを尊重した支援を心がけている。			

				また、行事、レクリエーションは本人の意思を尊重し参加、不参加を自由に決めていただいている。			
28	食事を楽しむこと のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	メニュー作成時には食べたいものを聞き取りし取り入れ、季節の食材を使用した料理、行事食、誕生日には好物を聞き取り取り入れるなど楽しみをもてるよう工夫している。また、配膳、片付けも入居者が自ら率先して行ってくださっている。また、入居者と畑で作った野菜を収穫、調理し作って食べる喜びも感じていただける機会をつくっている。岡本病院口腔外科、リハビリテーション部より食事形態、嚥下機能などのアドバイスをもらえる体制を整え、食べやすい大きさ、硬さ、食器、自助具の使用などを実施している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者の好みや季節の食材、行事食を取り入れることで食事が楽しいものになるような支援をされている。また、利用者と畑で作った野菜を収穫し、調理することで、食事に関する一連の作業も楽しんでもらえるように工夫されている。さらに、それを広報等により家族・外部に知ってもらえるよう努力されている。(介護保険課)
29	栄養摂取や水分 確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人管理栄養士に年に2回、指導、助言を受けている。栄養バランスを意識し、塩分過多にもならないようバランスよくメニューに取り入れている。食事、水分の摂取量を記録し、全職員で共有している。食事、水分の摂取量が少ない方には補食や好みのものを用意し提供している。その際、糖尿病を患っておられる方は、主治医とも連携しアドバイスを得ている。			
30	口腔内の清潔保 持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	3か月に1回の口腔外科医の診察、月に2回の歯科衛生士による口腔ケアを実施している。その際職員へ助言をもらい必要に応じ、磨き残しのチェック、仕上げ磨きなどの支援を行っている。必要時に		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期健診や一人ひとりにあつた口腔ケアへの支援を行うことで口腔内の清潔保持に努められている。(介護保険課)

				は訪問歯科医による治療、義歯の修理、再作成を受けている。口腔ケアを嫌がられる方に対しては、どのような声掛けが有効だったかなどを職員間で共有し気持ち良く口腔ケアを行っていただけるように支援している。		
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	便意、尿意の訴えない方に関しては、ささいなサインを見逃さないように心がけ、排泄リズムを把握し、リズムに合わせた声掛けを行っている。 オムツ、パッドなどの効率的な使用方法の研修をメーカーから受け実践している。 また、水分摂取、運動、バランスの取れた食事を意識している。便秘時は主治医の指導のもと薬の調整も臨機応変に行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄パターンに応じた個別の支援を行うことで、排泄の自立支援への取組を実施されている。(介護保険課)
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	気分が乗らない、体調不良等で入浴が困難な場合には、入浴時間、日にちの変更、全身清拭など入浴に準じた対応を実施し心地よく生活していただけるよう支援している。 また、異性の介助を好まれない方への配慮も確実にいき、安心して入浴していただけるようにしている 個室での入浴は、職員と1対1の空間での関わりとなり、フロアではできないような話しなどで会話が弾んでいる。		
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	起床、就寝時間も決めていないが、最低限の生活リズムは整えられるよう意識している。室温の管理、照明なども個別に応じ、夜間就寝時、真っ暗がよい方は、センサーライトを使用するなどしている。		

				生活習慣、環境整備で改善がみられない方は、主治医の指導のもの内服調整も行っている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	服薬内容の変更があった場合は病状、変更内容を必ず周知している。薬剤情報は1冊にまとめすぐに閲覧できるようにしている。調剤薬局薬剤師から薬の作用、副作用について情報、助言をもらえる関係を築いている。また、錠剤が大きい、苦くて飲めないなど相談し薬剤、形状を変更していただいている。配薬フローを作成し手順通りに行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	服薬の変更内容や薬剤師からのアドバイスを事業所内で共有し、配薬フローを作成することで適切な服薬管理を実施できるよう努めておられる。(介護保険課)
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の希望、生活歴、家族からの情報等を活用し、本人の希望を日々の生活に取り込み実践し楽しみを持って生活できるよう取り組んでいる。絵画の個展を開いていた方が自宅ではまったく絵を描かなくなっていたが、環境を整える事で再び絵を描くようになりご家族も大変喜ばれている。 1人ですること自信がもてない方には、興味がわき「やってみよう」と思えるような声掛けを行っている。	義母はずっと絵を描いていた。認知症となり絵が描けなくなったと思っていたが入居後に絵を描いていた。絵が描けたことだが、家にいる時より元気になって嬉しく思う。(家族代表)		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	近隣への散歩、武庫川河川敷への花見、紅葉狩り、ドライブ、畑などへ希望に応じ出かけている。外出が難しい方は事業所前で外気浴を行なうなど季節を感じていただけるように努めている。 その様子をInstagram、ブログで発信することでご家族からも喜びの言葉をいただいている。 ご家族との外泊、外食も自由に行っていただいております、物品の用意、	涼しくなったらどこかへ出掛ける予定はあるか(介護保険課) →紅葉ドライブなどを予定している。好評だったよかたんにも再度行きたいと思っている。(井沢の郷) 家族も一緒に外出したいという気持ちがあると思う。職員が一緒だと安心できると思う。(民生委員) →家族と一緒に外出企画も検討していきたい。(井沢の郷)		

				外出前後の気持ちのコントロールなどの支援も行っている。			
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	希望される方は、ご家族と相談の上、自身でお金を持っておられる。買い物へ行き商品を選ぶ際は、探している商品を見つけやすいように声かけをしたり、本人の能力の範囲でご自身できるよう支援し、できる喜びを感じていただけるように気を配っている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年賀状、暑中見舞いを出す、家族や孫からの手紙やプレゼントなどに対して返事が書けるように支援している。受け取った際の本人の表情を写真に撮り、様子を含めご家族に伝えている。また電話の取次ぎ、携帯電話の使い方、充電などの支援なども行っている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家庭らしい雰囲気意識し、花を飾り、季節に応じた掲示物を作成し季節感を演出している。庭に畝をつくり、季節の野菜を植え、収穫、調理を楽しんでいただいている。室温、湿度、換気には気を配り快適に過ごせるよう配慮している。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	飾られた花、季節に応じた掲示物、季節の野菜のある庭など生活感や季節感を採り入れる工夫をされている。また、室温、湿度、換気に気を配るなど、利用者が居心地よく過ごせるよう配慮もされている。(介護保険課)	
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	料理をふるまいたい、絵を書きたいなど本人の意向を取り入れたケアプランに沿って支援を行っている。また、日々本人から得た情報を共有し支援に活かしている。本人から思いが聞き取れない方に対しては家族からの情報、普段の様子、表情などを観察しケアプランに落とし込んでいる。			

41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日の化粧が日課の方には、化粧道具を揃えるなど今までの習慣を継続できるように支援している。また、日々の支援の中で知り得た細かい情報は朝会、事業所会議で共有し実践できるようにしている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月2回の訪問診療、訪問看護とは24時間連絡をとれる体制を取っており、訪問時以外にも電話などで相談できアドバイスももらっている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者本人の日々の状況をもとに、多角的な面から利用者に必要なケア・支援を考えておられる。(介護保険課)
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ある程度の生活リズムは整えているが、起床・就寝時間は本人のペースに合わせている。特に朝食の時間などは起床時間にあわせ臨機応変に対応している。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	使い慣れた鏡台、机など生活用品、好みの本、DVDを自由に持ち込みしていただき生活しやすい居室づくりを心がけている。DVDを鑑賞できるように支援している。家族からの手紙や写真なども飾っていただき自分の家のような雰囲気づくりに努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者のなじみのものや、大切にしているもの等を持ち込むことで利用者本人らしく楽しく日々を過ごせるような居室づくりが十分にされている。(介護保険課)
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	散歩、畑の世話など積極的に戸外へ出かけている。地域のとんどに参加した。事業所内では入居者の希望に沿った企画、季節性の高い七夕祭り、クリスマス会などを開催し参加していただいている。クリスマス会、広野地区花火大会は、ご家族を招待し交流の場を設けた。遠方への帰省、お墓参り、納棺の付き添いなど職員の支援のもと実現することができた。	畑の世話も本人の希望でおこなっているのか。(社会福祉協議会) →本人の希望を聞いている。声をかけることでやりたいと思われる方もいる(井沢の郷) 本人の意向、希望でいつでも戸外にできる対応を職員がすることは難しいこともあるので、そのような場合はご家族に連絡しお願いしている(井沢の郷)		

46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ケアプラン作成時、日々の支援の中で、できること、できないことなどを把握し、支援に取り入れている。個々の希望、ADLにあった役割をもってもらいやりがい、達成感を感じていただけるように支援している。また、職員からの感謝の気持ち、頼りにしていますなど自信、存在意義をもっていただけるような声かけを心がけている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定席を決めず、気の合う方で座っていただいたり、ソファを設置しつろげるスペースを確保している。自身から発信が出来ない方に対しては、少しでも日々の変化や季節を感じられるような活動、会話、個別での時間をとるよう心がけている。また、2ユニットをいかし他階への行き来も自由にしており交流をされている。他階で過す事で環境に変化をもたせ穏やかに過ごされている方もいる。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々に変化があり、いきいきと会話を楽しめるように意識されている。季節ごとの行事など利用者が活気に満ちた状態で生活できている。(介護保険課)
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	散歩時の挨拶や、畑をしている時や、近隣のパン屋への買い物の際に近隣の方に声をかけていただいている。	パン屋は以前民生委員をされていた方がされており、丁寧に受け入れしていただいている。(井沢の郷)		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の意向や楽しみなどを組み込んだケアプランに基づき寄り添う支援を行っている。また、認知症の進行からくる症状、不安などの軽減をはかり安心して生活していただけるよう研修を実施し知識を習得している。ご家族から本人が「良いところを探してくれた。毎日楽しい」と言っていると感謝された。	家にいたころより表情が豊かで生き生きしており感謝している。(家族代表) 笑顔の方が多く安心して過ごされていることがわかる(民生委員) 面会を居室で実施するようになり、家族から職員へ声をかけてもらうことも増えた。居室の様子、フロアで他の入居者、職員との関わりを見て更に安心したとの声をいただいている。(井沢の郷)	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一人一人の状況に寄り添った対応が利用者の喜びにつながっているように感じた。利用者や家族の希望に沿った支援が行われており、それを広報誌などで家族や外部に積極的に周知されており、安心して利用できる環境が整備されている。(介護保険課) 訪問した際、入居者の方が笑顔であいさつして下さる。表情からも、穏

			<p>広報誌やブログやインスタグラムで自事業所での日々の暮らしや取り組みの様子を発信し、ご家族やその他閲覧者への情報開示、理解の場とし、開かれた事業所であることを心がけている。</p>			<p>やかで安心を得ながら生活できていると感じる。(社会福祉協議会)</p>
--	--	--	--	--	--	--